

社会参加推進センター会報

◆発行・編集
〒732-0822

広島市障害者社会参加推進センター
広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま5階
広島市身体障害者福祉団体連合会内
(TEL 082-263-4524・FAX 082-263-9713)
E-MAIL info@hiroshima-shishinren.or.jp
ホームページ http://shishinren.com/

一 「心の輪をひろげる体験作文」、 「障害者週間のポスター」募集一

障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募していませんか。

1 心の輪を広げる体験作文

- (1) 募集テーマ (作文の題名は自由に設定可能です。)
出会い、ふれあい、心の輪～障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう～
- (2) 応募資格
小学生以上(障害の有無にかかわらずどなたでも応募できます。)
- (3) 応募方法
 - ①募集は、「小学生」、「中学生」、「高校生」、「一般」のいずれかとし、未発表の作品1編に限りします。
 - ②作文の内容は、障害のある人とない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。
 - ③原則として、400字詰原稿用紙(B4判又はA4判縦書き)を用い、「小学生」、「中学生」は2～4枚程度、「高校生」、「一般」は4～6枚程度とします。
 - ④パソコン等の電子機器による作成も可とします。
 - ⑤第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。
 - ⑥題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、職業又は学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を書いた用紙を応募作品に添付してください。

2 障害者週間のポスター

- (1) 募集テーマ(作品の題名は自由に設定可能です。)
障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して

安全に安心して生活できる社会の実現

- (2) 応募資格
小学生及び中学生(障害の有無にかかわらずどなたでも応募できます。)
- (3) 応募方法
 - ①募集は、「小学生」、「中学生」のいずれかとし、未発表の作品1点に限りします。
 - ②ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人とない人の相互理解・交流を表現したものとします。
 - ③規格は、画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)またはいわゆる四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判または四つ切りの大きさの台紙に貼付してください。
なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置(縦長)のみとします。また、彩色画材は、自由です。
 - ④第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。
 - ⑤応募作品には、題名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。
- (4) その他
最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

3 応募期間

令和2年7月1日(水)～9月1日(火)【必着】

4 応募先(お問合せ先)

〒730-8586
広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
広島市健康福祉局 障害福祉部 障害福祉課
電話 082-504-2147 FAX 082-504-2256

心といのちを守るシンポジウム ひろしま 2020 の開催

日時：令和2年9月5日(土) 13:00～
場所：広島市総合福祉センター 5階ホール
(広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま)
講演：テーマ「心に苦悩を抱えているあなたに贈るメ
ッセージ」
講師：NPO 法人 京都自死・自殺相談センターSotto
理事 竹本 了吾氏
申込・お問合せ先：広島いのちの電話事務局
(月～金曜日 10:00～17:00)
TEL 082-221-3113 FAX 082-221-6778
Email: hlll@go2.enjoy.ne.jp
主催：広島市、広島市教育委員会、広島いのちの電話
※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によつて
は、開催を延期・中止する場合があります。

『障害を理由とする差別の解消に向けた 広島市シンポジウム』の開催

国の障害者政策委員会で障害者差別解消法の見直しについて審議される中、見直しの動向を踏まえた基調講演、取組の報告、障害者関係団体を交えたパネルディスカッションを開催します。

日時：令和2年9月29日(火) 13:00～16:00
(受付開始・開場は12:00～)
会場：広島市総合福祉センター 5階ホール
(広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま)
定員：200名(参加無料・要事前申込)

プログラム

- 1 基調講演「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律について」～法施行後の取組状況と国における法の見直し動向～ 野澤 和弘氏
- 2 広島市の取組状況報告 広島市健康福祉局障害福祉部障害福祉課
- 3 民間事業者の実践例紹介 株式会社ホロン(すずらん薬局グループ)
- 4 パネルディスカッション
【コーディネーター】野澤 和弘氏
【パネリスト】
・横藤田 誠氏
(広島大学大学院社会科学政策法務講座教授)
・柏田 潤子氏(広島市手をつなぐ育成会監事)
・高松 豊氏(広島市視覚障害者福祉協会理事)
・中原 拓也氏
(株式会社ホロン【すずらん薬局グループ】管理部部長)
申込方法：所定の申込書を申込先に FAX 又はメール
申込先：(株)ニューズアンドコミュニケーションズ
内「障害を理由とする差別の解消に向けた広島市シンポジウム」運営事務局

TEL 082-248-8101 FAX 082-248-8088

Email: kouen2020@news-com.co.jp

申込期限：令和2年9月23日(水)

- ※ 手話通訳者・要約筆記者が配置されます。
- ※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によつては、開催を延期・中止する場合があります。

令和2年度

あいサポートアート展作品募集

障害のある方の芸術活動への参加を通じて、生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害のある方の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、「あいサポートアート展」を開催します。

1 応募内容

- (1) 応募資格
障害のある方で、広島県内に在住、在勤、在学又は通所されている方(グループを含む)。
- (2) 応募種別
絵画、版画、彫刻、立体造形、陶芸、書道、工芸(現場で組み立てを要するものは不可)。
なお、応募点数は、ジャンルを問わず1人(1グループ)1点までとします。
- (3) 表現規定
①未発表であること。
②創意工夫にあふれていること。
③公序良俗に反していないこと。
④第三者の著作権、肖像権その他一切の権利を侵害しないこと。

2 応募方法

- (1) 応募期間
令和2年8月1日(土)～8月31日(月)
- (2) 応募方法
応募用紙に必要事項を記入の上、写真を添付し、郵送又はメールよりご応募ください。
- (3) 提出書類
①応募用紙
②写真(提出写真は返却できません。)
- (4) 応募料 無料

3 広島市での受賞作品展

開催期間：令和2年10月27日(火)～11月1日(日)
時間：9:00～17:00(10/30(金)は19:00まで)
会場：広島県立美術館
地下1階 県民ギャラリー
(広島市中区上幟町2-22)

主催：広島県

4 応募先・問合せ先

〒730-0013 広島市中区八丁堀11-28
株式会社広島朝日広告社 あいサポートアート展係
TEL 082-228-0131 FAX 082-221-1718
Email aisupport@info-hiroshima.co.jp